



新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。

2023 年の新春にあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

ブラジル移民から日本定住化

1908 年以降、ブラジルには約 26 万人の日本人が移住し、現在は 6 世まで含むと 190 万人の日系人がくらしています。

1990 年入管法改定により日系 2 世、3 世が日本に出稼ぎに来るようになりました。当時ブラジルはハイパーインフレで日本にくる人たちは 2007 年までに約 32 万人でした。ブラジルの家族に送金したり、商売をしたり、農場を購入したりお金を貯めてブラジルに帰国していました。

2008 年リーマンショックにより職を失い帰国することになったが日本の人手不足とブラジルの不況により 2016 年以降再び訪日就労者が増加、日本での出産、日本の高校、大学への進学、日本人に帰化、マイホーム購入と出稼ぎから定住に変化してきています。

日本で安心して生活するには税金、住民税、社会保険、ビザの期間など正しい知識を習得し共存・共栄ができるようサポートをしていきたいと思えます。

フットーロ就労継続支援 B 型施設

令和 1 年 4 月に立ち上げた障害者自立支援事業所が 2022 年 12 月に浜松市の認可を受けることができました。

障害をもち日本語がわからない何処に相談したらいいのがわからない外国人の人たちが自立できるための事業所です。

障害者手帳を持ってない人たちの相談も受け日本で住みやすい環境を作るのも伸栄の役割と思っています。

フットーロとはポルトガル語で日本語では未来を意味しています。

明るく、希望が持てる未来を築いていきたいと思えます。

今後も「伸栄でよかった」と一人でも多くの方に言っていただけるよう、社員一丸となって業務に取り組んで参りますので、本年もどうぞ宜しく願いいたします。

有限会社伸栄総合サービス
代表取締役 加藤 和代